

地域資源とまちづくり

第1部 基調講演 午後2時00分～午後3時30分



「森、まちから生まれる都市木造」

腰原幹雄（こしはらみきお）氏
東京大学生産技術研究所・教授、
NPO team Timberize 理事長



「地域資源でいかに売るか、地域と企業 の関係づくり」

生明弘好（あざみひろよし）氏
株式会社良品計画 執行役員 ソー
シャルグッド事業部長

豊富な地域の資源のうち、今回は特に「木」に注目し、地域の景観づくりから商品開発まで幅広く活用事例、手法などについて学び、考えます。

日時：平成**30**年**7**月**5**日（木）
午後2時～午後5時30分

会場：田辺商工会議所 3階大会議室
田辺市新屋敷町1番地

参加費：無料（交流会1,000円）

申込方法：裏面の参加申込書またはお電話もしくはメールにてお申込みください。

申込締切：平成30年7月3日

定員：先着50名

お申し込み先：田辺商工会議所

電話：0739-22-5064

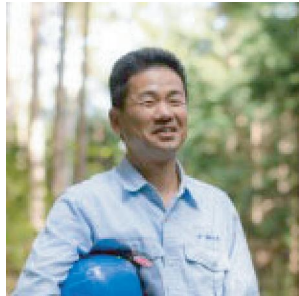
メール：t-cci@mb.aikis.or.jp

第2部 パネルディスカッション 午後3時40分～午後5時20分

建築の現場から、地域の現場から、資源の活用とまちづくりについておおいに語る100分間！



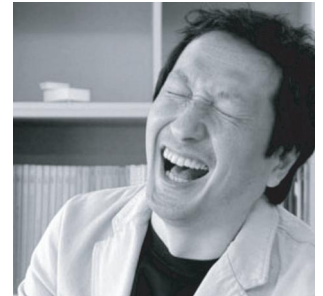
安井 昇（やすいのぼる）氏
桜設計集団代表
早稲田大学招聘研究員
NPO team Timberize 副理事長



中井 章太（なかいあきもと）氏
中神木材代表、吉野の山守7代
目、吉野町議会議員
奈良県吉野林業研究会会長



辻 喜彦（つじよしひこ）氏
合同会社アトリエT-Plus 建築・地
域計画工房代表



【コーディネーター】
若杉浩一（わかすぎこういち）氏
パワープレイス株式会社シニアディ
レクター、プロダクトデザイナー

交流パーティー 午後6時00分～午後7時00分

登壇者の皆さんとの交流会です。参加ご希望の方は事前にお申し込みください。（参加費：1,000円）

主催：田辺商工会議所
後援：田辺市
協力：株式会社山長商店



登壇者プロフィール



腰原幹雄（こしはらみきお）氏

1968年千葉県生まれ。1992年東京大学工学部建築学科卒業、2001年東京大学大学院博士課程修了、博士（工学）構造設計集団<SDG>、東京大学大学院助手、生産技術研究所准教授を経て、2012年東京大学生産技術研究所・教授、NPO法人 team Timberize 理事長。

著書に、「日本木造遺産」（世界文化社）（共著）、「都市木造のヴィジョンと技術」（オーム社）（共著）、「感覚と電卓でつくる現代木造住宅ガイド」（彰国社）。構造設計に、下馬の集合住宅、幕張メッセペDESTリアンブリッジ、八幡浜市立日土小学校耐震改修、油津運河夢見橋、金沢エムビルなど。構造の視点からさまざまな材料の可能性を追求中。



生明弘好（あざみひろよし）氏

1959年千葉県生まれ。中央大学法学部卒、州立ルイジアナ工科大学大学院卒。1998年株式会社良品計画 入社。アジア地域への無印良品の進出に従事。2005年12月に香港の現地法人社長に就任。2006年11月から2014年4月まで無印良品の米国進出・展開のため、ニューヨークへ赴任し現地法人の社長を務める。帰任後は遊休施設や未利用 / 低利用資源を活用した地域活性化事業やホテル事業など、無印良品の新規領域での事業開発を担当している。株式会社良品計画 執行役員 ソーシャルグッド事業部長。



安井 昇（やすいのぼる）氏

1968年京都市生まれ。東京理科大学大学院（修士）、積水ハウスを経て、1999年桜設計集団一級建築士事務所設立。木造建築の設計をしつつ、木造防火に関する研究、技術開発、コンサルティングを行う。2004年早稲田大学にて博士（工学）取得。2007年日本建築学会奨励賞（論文）受賞。現在、桜設計集団代表、早稲田大学理工学総合研究所研究員、東京都市大学非常勤講師、NPO法人 team Timberize 副理事長、NPO法人 木の建築フォーラム理事。



中井章太（なかいあきもと）氏

林業家。若手後継者として、吉野町を中心に積極的に林業に取り組む。山から街まで、川上から川下までを考えた林業経営を模索し、吉野林業の再生を目指す。地元森林の間伐材などを固定価格で買い取る拠点「木の駅」を作り、間伐材を地域通貨に替え、地域の商店街で買い物することで、森林整備を進め、地域の活性化を図る「よしの木の駅プロジェクト」の実践者。モットーは、「山が原点。山のこと、木のことを吉野の山で伝えたい」。中神木材代表、吉野の山守7代目、森林施業プランナー、奈良県吉野林業研究会会長。吉野町議会議員。



辻 喜彦（つじよしひこ）氏

1960年東京生まれ。合同会社アトリエ T-Plus 建築・地域計画工房、EA（エンジニア・アーキテクト）協会、一級建築士、技術士（建設部門）、博士（工学）。2008年合同会社アトリエ T-Plus 設立。

主な受賞歴「第2回兵庫県さわやかまちづくり賞」<まちなみ部門・姫路市道今宿二号線設計>、「静岡県都市景観賞優秀賞」<掛川城と城下町風街づくり計画設計>、「グッドデザイン賞（新領域デザイン部門）」<日向市に於ける「木の文化のまちづくり」の実践>、「グッドデザイン賞（新領域デザイン部門）」<ふれあい富高小学校特別授業「移動式夢空間」>。主な著書「歴史を未来につなぐまちづくり・みちづくり」（共著）、「新・日向市駅」（共著）など。



若杉浩一（わかすぎこういち）氏

1959年生まれ熊本県天草郡出身。1984年九州芸術工科大学芸術工学部工業設計学科卒。同年株式会社内田洋行入社、デザイン、製品企画、知的生産性研究所テクニカルデザインセンターを経て内田洋行のデザイン会社 パワープレイス株式会社にてリレーションデザインセンター設立、同部門シニアディレクター。東京芸術大学美術学部非常勤講師。パワープレイス株式会社シニアディレクター プロダクトデザイナー。企業の枠やジャンルの枠にこだわらない活動を行う。やりすぎてデザイナーを首になるも性懲りもなく、企業と個人、社会の接点を模索している。スチール家具メーカーなのに何故か、日本全国スギダラケクラブを南雲勝志氏と設立。ドイツIF賞、DESIGNPLUS 特別賞受賞、全国都市再生まちづくり会議 2007にて2007年度まちづくり大賞をスギダラケ倶楽部にて受賞。

田辺商工会議所まちづくりシンポジウム 2018 「地域資源とまちづくり」参加申込書

お名前：	所属：
お名前：	電話番号：
お名前：	交流会： 参加 ・ 不参加（いずれかに○印）

FAX送信先：0739-25-2783

電話：0739-22-5064（田辺商工会議所）

メール：t-cci@mb.aikis.or.jp

■交流会参加費 1,000円（当日会場にてお支払いください）

■ご提出いただいた個人情報につきましては、本シンポジウムにのみ使用いたします。